

企業の未来を支えていく。
日本を変化につよくする。

PURPOSE

MISSION

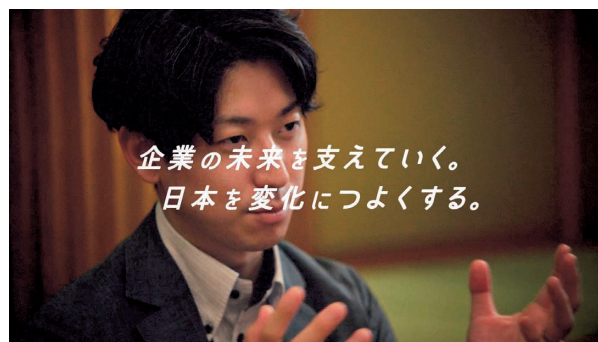
安心と豊かさを生み出すパートナーとして、
ともに考え、ともに創り、ともに変わりつづける。

CHUKIN Way

1. すべては、想いから始まる。
2. 変化に、向き合う。
3. 革新を、私から。
4. 仲間とともに、仕事をつなぐ。
5. 真摯に、想いを成し遂げる。

倫理憲章・コンプライアンス行動基準

商工中金 PURPOSEプロモーションムービーのご紹介



「変化のためにできること篇」



「変化をともに篇」

CONTENTS

トップメッセージ	1	財務ハイライト	6
中期経営計画の概要	2	財務データ	8
トピックス	4	自己資本の充実の状況等	51
株式会社商工組合中央金庫法の改正について	5	店舗等一覧	114

トップメッセージ

「中小企業による中小企業のための金融機関」として お客さまとともに、変革にチャレンジしてまいります

■ 変わらない使命のために

皆さまには、平素より格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。

2023年6月に株式会社商工組合中央金庫法の改正法案が国会において成立し、本年6月までに施行が予定されております。改正法では、業務範囲が拡大する一方、株主資格制限や特別準備金、危機対応業務の責務などの必要な各種措置は維持されることになっております。

私ども商工中金は、民営化後も「真に中小企業のお客さまのお役に立つ金融機関として、変化につよい社会を実現する」という変わらない使命のもとサービスや機能を強化してまいります。

また、2024年10月にはPURPOSE実現に向けた組織文化を一層醸成するため、役職員が共有する価値観と行動の原点「CHUKIN Way」を制定しました。企業理念が当金庫の全役職員に浸透し、ステークホルダーからの信頼と共感が得られるよう取り組みを継続していくことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■ 中小企業の経営課題は多様化・複雑化

2024年度上半期のわが国経済は、個人消費の緩やかな回復やインバウンド需要により経済活動が正常化に向かう一方で、原材料・エネルギー価格の高止まりや為替変動、金利上昇、人手不足等、国内外の経済の先行きに不透明感が大きく高まりました。また、産業構造の変化に伴うビジネスモデルや商流の変革、業界再編等への適応、カーボンニュートラルへの対応、自然災害に備えた事業継続計画の策定など、中小企業の経営課題は従前にも増して多様化・複雑化しています。

■ 更なる価値提供に向けて

2024年11月に、足元で深刻化している人手不足、採用難や離職の増加等の社会課題に対応するため、子会社「株式会社商工中金ヒューマンデザイン」を設立しました。幸福度を可視化するサービス「幸せデザインサーベイ」を活用し、対話重視の課題特定を行うとともに、従業員参加型の

ワークショップを通じた組織風土の改善サポート等の人材育成プログラムの提供や、今回新たに開始する経営人材や専門人材の紹介サービス等により、人財サービスをさらに発展・拡充させてまいります。

また、今年度は中期経営計画の最終年度であり、お客さま・社会への価値提供と当金庫自身の企業価値向上の両立を目指し、より長期的な視点での経営戦略を検討しております。「サービスのシフト」「差別化分野」「商工中金自身の企業変革」をさらに発展させるとともに、産業構造の変化やDX、GXなどの中小企業を取り巻く環境変化や課題を見据え、新たなサービスや機能の強化にチャレンジしていくことで、当金庫のPURPOSE「企業の未来を支えていく。日本を変化につよくする。」の実現に取り組んでまいります。

■ むすびに

商工中金は「中小企業による中小企業のための金融機関」として、民営化後も変わらず安心してお取引いただける金融機関であるために、変わり続けます。

皆さまのこれまでの格別のお引き立てに感謝申し上げますとともに、今後とも商工中金をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

2025年1月
株式会社 商工組合中央金庫
代表取締役社長

関根 正裕

